



2021年3月24日

各 位

会社名：Zホールディングス株式会社
代表者名：代表取締役社長 川邊 健太郎
コード番号：4689、東証第一部
問合せ先：専務執行役員 最高財務責任者
坂上 亮介
電話番号：03-6779-4900

LINE 社における個人情報の取扱い等に関するお知らせ

当社の連結子会社である LINE 株式会社（以下、LINE）より、LINE が提供するコミュニケーションアプリ「LINE」の国内ユーザーの日本国外での個人情報の取り扱いに関して、3月17日付で「ユーザーの個人情報に関する一部報道について」を公表（下記1参照）いたしました。

また、Zホールディングス（以下、ZHD または当社）より、3月19日付で「外部有識者による、グローバルなデータガバナンスに関する特別委員会の開催のお知らせ」を公表（下記2参照）いたしました。

改めまして、これらに関する概要を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. LINE 社による3月17日付「ユーザーの個人情報に関する一部報道について」の概要

3月17日の一部報道において、「LINE」の国内ユーザーの日本国外での個人情報の取り扱いに関する報道がありました。

ユーザーの皆さまの「LINE」でのトークテキストやプライバシー性の高い個人情報（名前・電話番号・メールアドレス・LINE ID・トークテキストなど、それひとつでユーザー個人を特定できるもの、または金銭的被害が発生する可能性があるもの）は、原則として日本国内のサーバーで安全に管理しております。

しかしながら、「LINE」の日本国内ユーザーの一部の個人情報に関して、LINE のグローバル拠点から日々の開発・運營業務上の必要性からアクセスを行っていることについて、ユーザーの皆さまへのご説明が十分でなかった点について、ご不安やご心配をおかけすることになり、誠に申し訳ございません。

本プレスリリースの詳細に関しましては以下をご参照ください。

<https://linecorp.com/ja/pr/news/ja/2021/3675>

2. 当社による3月19日付「外部有識者による、グローバルなデータガバナンスに関する特別委員会の開催のお知らせ」の概要

ZHDは、ZHDグループにおけるデータの取り扱いをセキュリティ観点およびガバナンス観点から外部有識者にて検証・評価する特別委員会「グローバルなデータガバナンスに関する特別委員会」（以下、特別委員会）を設置いたしました。また、特別委員会を技術的知見から支援するため、サイバーセキュリティ分野における外部の専門家で構成される技術検証部会も設置いたしました。

特別委員会では、3月23日を第一回目の開催として、今後複数回開催し、検証結果を順次公表いたします。なお、本特別委員会はまずLINE社のグローバル拠点における日本国内のデータのアクセスに関するデータガバナンスなどの検証・評価を行います。中長期的にはZHDグループでの最適なガバナンス体制の提言も行っていただく予定です。ZHDグループは、デジタルプラットフォーム事業者の社会的責務を果たすため、今後もお客さまや有識者のご意見・ご指摘と真摯に向き合い、透明性を高め安心してご利用いただける環境作りのため、継続的な改善を行ってまいります。

本プレスリリースの詳細に関しましては以下をご参照ください。

<https://www.z-holdings.co.jp/pr/press-release/2021/0319/>

3. 第1回特別委員会の開催

3月23日の第1回特別委員会において、LINEの出澤剛代表取締役社長 CEO より、以下今後の措置が示されました。

- 中国における開発拠点および外部委託先における個人情報へのアクセスコントロールの実施（日本ユーザーの個人情報へのアクセスを遮断済み、LINEのコミュニケーションに関連する機能・サービスに係る中国での業務終了）
- データの段階的な国内移転（2021年6月以降、9月までに完了予定※）
- ユーザー向けプライバシーポリシーの改訂
- データ・セキュリティのガバナンス体制と情報保護の強化

※詳細に関しましては、以下をご参照ください。

https://d.line-scdn.net/stf/linecorp/ja/pr/20210323_LINE.pdf

4. 業績への影響

本件における当社グループによる2021年3月期連結業績への影響は軽微と見込んでいます。また、2021年3月1日付「LINE株式会社との経営統合に関する戦略方針説明会」の中期目標に変更はございません。改めて開示が必要となる場合には、別途お知らせいたします。

以上